

コープきんき

発行/2014年7月31日・通巻53号
生活協同組合連合会
コープきんき事業連合
〒532-0011
大阪市淀川区西中島5丁目
13番9号 新大阪MTビル1号館
TEL06-6838-4556
FAX06-6302-9533
発行責任者/森 宏之
発行事務局/理事会室
URL: http://www.kinki.coop/
e-mail: info@kinki.coop

コープきんき事業連合は、コープしが・京都生協・ならコープ・よどがわ市民生協・おおさかバルコープ・いずみ市民生協・わかやま市民生協の近畿7生協を会員とする生活協同組合連合会です。

第11回通常総会を開催しました



採決の様子

2014年6月18日(水)、千里阪急ホテルにおいてコープきんき事業連合第11回通常総会を開催しました。

代議員58名(本人出席56名、委任出席2名、書面出席0名)、ご来賓19名、傍聴者28名、コープきんき役員を合わせて153名の出席がありました。

ご来賓を代表して厚生労働省近畿厚生局健康福祉課長の林久善様、農林水産省近畿農政局消費・安全部長の石場裕様、日本生活協同組合連合会専務理事の和田寿昭様よりご祝辞を頂戴しました。

5つの議案について提案と討議を行い、すべての議案が満場一致の賛成で可決されました。



厚生労働省 近畿厚生局 健康福祉課長 林 久善 様
農林水産省 近畿農政局 消費・安全部長 石場 裕 様
日本生活協同組合連合会 専務理事 和田 寿昭 様

採決結果

議案	反対	保留	賛成
第1号議案 2013年度事業報告、決算報告・剰余金処分案承認の件	0人	0人	56人
第2号議案 2014年度事業計画・収支予算決定の件	0人	0人	56人
第3号議案 役員報酬決定の件	0人	0人	56人
第4号議案 公認会計士監査規約改定の件	0人	0人	56人
第5号議案 議案決議効力発生の件	0人	0人	56人

CONTENTS

- 第11回通常総会を開催しました P1
- 第11回通常総会 代議員の発言要旨 P2~3
- 2014年度 業務執行体制・組織機構図 P4
- 利用分量割戻金に関する公告 P4
- 知育・食育アプリ「くだものいろいろ」 P4
- コープきんき来館モニター P5
- 組合員さんの声に応じて P5
- 組合員理事懇談会 P6
- 品質保証、商品検査報告 P6
- 第1四半期事業報告 P7
- コープきんき虹の会第6回通常総会 P7
- コープきんき共同開発商品、きんきげんき商品の紹介 P8

コープきんき共同開発商品

近畿2府3県の7つの生協の組合員さんの声をもとに、ふだんの暮らしに役立つ商品を開発しています。

新商品の紹介

コープきんき 新開発 7月2回からデビュー



健康志向が高まっている中、人気の大麦若葉に5種の野菜をミックス、豆乳を配合し飲みやすくしたタイプの青汁系飲料を125mlの飲みきりサイズで開発しました。



九州産 大麦若葉の青汁 (5種の野菜配合)
125ml×12
通常価格 本体925円 (税込999円)
次回企画 9月1回

- 九州産の大麦若葉粉末に、九州産の5種の野菜汁(キャベツ・ほうれん草・セロリ・小松菜・ブロッコリー)を配合。
- 豆乳をブレンドすることで、まろやかで飲みやすい青汁に仕上げました。
- 食物繊維とカルシウムを配合した、飲みきりサイズの青汁です。
- 1本当たり、原料である大麦若葉を20g使用しています。

コープきんき 新開発 4月4回からデビュー



13年春に発売された「つぶ粒ぶどうアイスバー」の姉妹品として、みかんのつぶつぶ果肉を使用したアイスバーを開発しました。

つぶ粒みかんアイスバー
55ml×5
通常価格 本体183円 (税込198円)
次回企画 8月4回

- みかん果汁のアイスの中にみかんのつぶつぶ果肉を詰め込んだアイスバーです。
- 甘さの中にほんのりとした酸味。 ●食後にさっぱりと食べたい時にぴったり。
- サクサクとした食感のアイスとみかんのつぶつぶ感が美味しい。



姉妹品

つぶ粒ぶどうアイスバー



大阪湾南部で漁獲される真だこを塩もみ後、刺身用に加工しました。



大阪湾はエビやカニなどのえさが豊富で潮の流れが穏やかなことから、風味よくやわらかな真だこが育っています。

泉だこボイル
100g
通常価格 本体378円 (税込408円)
次回企画 8月3回

コープきんきのエリア内で生産された原料を使った商品、特産物などを「きんきげんき商品」としてお届けします。

第11回通常総会

5つの議案について、各会員生協での討議をふまえて、7名の代議員より発言をいただきました。

代議員の発言要旨

「コープきんぎに期待すること」

わかやま市民生活協同組合
代議員 津田美法さん



4月に消費税が17年ぶりに引き上げられました。コープきんぎは、増税前の早い時期から、段階的な価格表示変更や駆け込み需要の取り込み、増税後も10周年記念企画などの値下げプロモーションの対策をとられています。組合員のふだんの暮らしのお役立ち度を高めることを最優先の価値観と位置づけた2013年度として、MDや紙面改革が成果に結びついたのではないのでしょうか。

働く女性や単身世帯が増え、ライフスタイルが多様化する中で、4層の利用分析以外に考えるべきことはないでしょうか。働く女性やシニアの方などのライフスタイルに対応した簡便商品や健康志向商品の大幅な拡大とありますが、年齢や食する時間などによってニーズはかなり違ってくると思います。それぞれに応じた品揃えがあるのではないのでしょうか。

ギフトは、わくわくするようなカタログをお願いします。パレンタインでは、今回のように代替品や欠品対応がないようにしてほしいと思います。後半曜日配送における農産物などの産地変更は不平等感を感じます。徹底した品質管理と、商品事故発生時の速やかで適正な対応を望みます。

組合員の声でたくさん商品の改善が実現してきました。来館モニターが始まり、今までは違う利点を生かして商品開発に反映してほしいと思います。15年秋の消費税率10%引き上げや大規模災害、人口減など困難な問題が山積ですが、こういう時こそ連帯のまとまりの力を発揮してほしいと思います。「組合員の利用する立場からの視点を貫き、組合員のくらしの目線で事業を組み立てます」という基本姿勢をこれからも貫いてほしいと思います。

「生協らしさ」について要望します。「ほしいもの」を買うための消費者の組織である生協にとって、みんながほしいものが買える、という事が一番の「生協らしさ」であり、今も昔も変わりません。多様化し個別化する組合員の「ほしい」に、革新的な取り組みで応えていくことが「生協らしさ」ではないでしょうか。単協では取り組みにくいような新しい事、楽しい事が実現できるよう、リードしてほしいと思います。

もう一つ、「生協らしさ」は、商品の購買を通じて消費者が学べ、道しるべとなれる事ではないかと考えます。日頃の買い物をする媒体で、商品紹介や利用方法の提案、産直や「きんぎげんき商品」の紹介、環境配慮商品や募金がでる商品フェアトレード・震災復興支援の商品や募金などのアピールを通じて、食の安全の情報や知見、食生活の重要性、食糧事情や生産などについての学習ができればと思います。よりよい未来を考える時、一人ひとりの気付きが今の消費のあり方を見直すきっかけとなると感じます。

また、組合員が自分の買う商品について正しく理解し利用する事は大切なことであり、きちんと組合員に「しらせる」「事こそ、生協らしさ」の基本ではないでしょうか。スピードが求められる今、合理的に見直しを進める事の肝要さはわかりませんが、共通の媒体を通じて「しらせる」「取り組みを強化すること」も、単協でも組合員をまじえて学習、論議し、自生協の組合員に広く知らせる事ができるような、きめ細やかでタイムリーな情報提供を要望します。

「コープきんぎに期待すること」

大阪よがわ市民生活協同組合
代議員 楠 富貴子さん



2013年度、よがわ市民生協の無店舗事業供給高は、前年比104%に伸長し計画を達成しました。新規加入者は年間1万2千人を超え、利用組合員数も増えました。供給計画達成の一番の要因は、一世帯当たりの利用高が前年比101%に伸長したことです。コープきんぎは、2013年度、組合員のふだんのくらしへのお役立ちを高めることを掲げて、組合員視点での紙面改革などに取り組み、子育て層・ファミリー層の支持が回復し、利用点数が伸長しました。

2014年度は、4月からの消費税増税もあり、組合員

エシカル(倫理的)な消費行動の後押しを

生活協同組合コープしが
代議員 大塚光子さん



コープしがの新店舗は計画より1年遅れて2015年春にオープンしますので、引き続きご支援をお願いします。ICA声明の価値の中に「他人への配慮」という倫理的価値を信条とする」とあります。協同組合は思いやりの組織であり、エシカルな行動や商品を大切にしている組織であると思います。昨年度フェアトレードの分野のコーヒーや紅茶の取り扱いが始まりました。産直商品も生産者と消費者のパートナーシップに基づいているエシカルな商品であることに間違いありません。広い意味で生協の組合員になることが社会を変える一歩であるともいえます。

コープしがで出た意見の一部を紹介いたします。「パレンタイン・テラコレット」二品でもフェアトレードのチョコレットを企画できないか」「東北の生産者を応援するため加工品なども生産県がわかるように」「すくすくくんを応援する」等。人々を思いやる行動をしようと思える企画、仕組み、紙面に心配りをお願いします。私たちの生活は厳しいものです。4月に消費税も増税されました。安さにも魅力があります。コープきんぎのまとまりの力でより良い商品をよりお手ごろには消費者にとって選択の第一条件かもしれません。しかし、私たちは生協の組合員であり、エシカルな商品にも関心があります。既に取り組まれている環境配慮商品、フェアトレード分野の商品、産直商品、きんぎげんき商品、東北応援などを大切に、「商品案内書を見ると愛を感じるね」という紙面だったら嬉しいですね。このようにことがラブコープキャンペーンにもつながるのではないのでしょうか。

私たちは生協組合員として誇りがもてるようなエシカルな行動をしたいと思っています。私たちの行動がよりよい社会をつくり世界を変える一歩になるはずですよ。

「コープきんぎ事業連合」に期待すること

京都生活協同組合
代議員 日比明子さん



「低価格商品」について引き続き品揃えの強化を求めます。組合員の声から実現された「大容量企画」には、よかつ

のくらしは厳しくなることが予想されます。くらし応援として「かさましメニュー」、「節約メニュー」や、一歩進んで「親子で食育を楽しめるメニュー」などに取り組めば、組合員のくらしにもっと役に立つことができると考えます。若い世代の組合員が多いよがわ市民生協では、eフレレンズ登録率が46%を超えました。2014年度は、登録率50%にチャレンジします。スマートフォン対応のアプリを充実させて、毎週ログインしたくなるような取り組みをすすめてほしいです。一方、スマートフォンやインターネットになじみのない組合員にもサービスが提供できるような仕組みや、見やすいカタログづくりにも期待します。組合員参加では新しいモニター活動に期待します。組合員が、自らがかかわり開発したいと実感できる生協らしい商品づくりを希望します。

よがわ市民生協は、1977年に大阪府北部地域で創立しました。この地域は生協間の競合が激しい地域です。2001年おおさかバルコープと無店舗事業の統一、2003年コープきんぎ事業連合発足により、品揃えや仕組みの改善が大きくなりました。コープきんぎには、積極的な事業革新や改善改革にチャレンジしてほしいです。ひとつの生協では実現できないことも、事業連帯の「力」を合わせれば、組合員のくらしにもっと役立つことができます。よがわ市民生協は、これからはコープきんぎ事業連合に結集し、事業連帯を大切にしていきたいです。

「インターネット・カタログ事業」について

生活協同組合おおさかバルコープ
代議員 鶴田和江さん



インターネット事業では、バルコープのeフレレンズ登録者は年々増加し、現在おおよそ7万8千名の方が登録しています。携帯電話からでも注文できる手軽さもあり、これからの増加する事は事実となっています。また、子育てに忙しい組合員には、商品以外にも知りたい情報を手軽に入手できるツールとして活用されているようで、今後ますます使い易い仕組みへの改善が求められています。具体的には、eフレレンズ注文時に番号で入力した際、その商品が特売商品であるかが表示されればもっと利用しやすくなるなどの声があります。登録者の増加につながると思っていますので、是非検討をお願いします。

た」との声がありました。一方、高齢化、一人暮らしや夫婦二世帯など世帯人数の減少がすすむ中で、「少量企画」や「簡便商品」への要望も高まっており、品揃えの充実を期待します。コープ商品の「品質の良さ」「こだわり」をアピールし、大事にする「ラブコープキャンペーン」に期待します。

カタログ表示や注文の仕組みについて、「二価格表記」は「実際に支払う金額が分かりにくい」との声があります。「税込価格を大きくする」などと家計を預かる者の立場に立った、分かりやすい工夫をお願いします。また、健康志向の高まり、切実な栄養管理の必要性から「カロリー表示」塩分表示を増やしてほしい」との要望が出されていますので、検討をお願いします。

カタログやチラシが「多すぎて見きれない」「高齢者：少人数世代向け、ファミリー向けなど選択できるカタログにしては」などの意見が出されています。高齢者にも注文しやすい仕組みや世代に対応したカタログの研究もすすめてほしいと思います。

「eフレレンズ限定企画」の注文開始時間が昼間の11時で、夜には品切れになっていることがあります。検討をお願いします。

震災被災地の復興支援につながる商品の企画をお願いします。するとともに、不安拭きの為に食品中の放射性物質に対する検査体制の継続強化を求めます。

京都生協では、「サンゴ再生もずく基金」の取り組みを行っています。コープきんぎで取り扱っている同社の商品についても、同様の扱いができませんでしょうか。

「ラブコ」のコープ商品動画アプリなど新たなアプリの開発、改善に取り組みされていてとても頼もしいです。きんぎと単協が協力して認知度を高め、使いやすくなる気持ちに沿ってアップデートを期待します。

『生協らしさ』を考える

市民生活協同組合ならコープ
代議員 野村由佳さん



コープきんぎ創立10年、おかれた状況も考え方も違う7つの生協をまとめ、最大限のメリットを作りだそうと奮闘してこられた7生協の皆さんに感謝申し上げます。今年、ならコープも40歳の誕生日を迎えます。節目の年を迎え、これからはコープきんぎとならコープが、組合員のくらし

ギフト事業では、お中元、お歳暮、母の日、父の日、敬老ギフト等々充実したのようになっており、ますます便利になってきていますが、この様なポイントだけのギフトではなく、年間を通して利用できるギフト(その時々の慶弔や、ちょっとしたプレゼント等)、TPOに合わせた利用が出来る様な企画も入れて充実をはかってほしいと思います。

「コープきんぎ」に期待すること

大阪いすみ市民生活協同組合
代議員 浦田実佐代さん



4月に消費税が8%になりました。先日、ある組合員が「マスコミでは、増税後も消費は上がっていて景気が良くなっているかのように伝えていますが、私たちの暮らしは全く楽にはなっていない。消費が上がっているのは買いためたものが底をついただけ。買う事自体が嫌になって買物も億劫だ。」と話していました。増税反対と言っばかりではなく、税金の使われ方を私たち消費者が監視する意識を持たなければならぬ事は言うまでもありませんが、多くの方は先行きに不安を感じています。

2014年度の最重要課題に、組合員のくらしを守るための事業を強力に展開するとあります。今の多様化した組合員のニーズの全てにこたえることはとても困難かもしれませんが、更なる紙面の工夫、PB商品、低価格商品の充実、年齢層に応じた商品の選定、ラブコープキャンペーンの広報など、生協ならではの強みを生かして組合員のくらしを豊かなものにしてほしいと思います。

昨年、いすみ市民生協の組合員理事と監事で福島県の被災地へ視察に行きました。原発の影響を受けた浜通り地域は、復興とは程遠い状態でした。出会う人のほとんどから「震災を、私たちのことを忘れないでほしい」と言われました。各会員生協でも様々な支援をされていますが、コープきんぎだからこその支援、商品を通しての震災復興支援を今後も続けてほしいです。風評被害などもありますが、全ての組合員が思いがあれば離れていてもできる支援であり自分の意思で出来る支援です。今こそ協同組合のたすけあいの精神を生かしてほしいと思います。

最後に、昨年末の冷凍食品への農薬混入のような想定外の事件を含め、食の安全に関しての強化も引き続きお願いします。



試食の様子



グループインタビューの様子

コープきんき来館モニター

コープきんきでは、商品の開発・改善や生活シーン、消費の意識・行動についてのリサーチとして組合員モニター活動を行っています。

「コープきんき来館モニター」は、C・O・P商品や留め型商品（メーカーブランドですが生協仕様で開発した商品）、主力商品などの商品開発・改善に関する意見集約や評価について、一つの会場に集まっていたりモニターを実施するものです。5月15日（木）日本生協連・生協会館新大阪において、第2回コープきんき来館モニターを開催しました。登録メンバー40名が参加しました。

今回の会場試食食品は、「アイスコーヒー加糖」、新規開発商品の「レンジで簡単 味付け五目うの花」と「乾燥野菜入り粒こんにやく（炊き込みご飯用）」、「見直し商品の「具たっぷり豚まん」の4品としました。

また、今回はじめてグループインタビューを実施しました。新開発商品のコンセプト調査として「キャロットケチャップ」のテーマで、グループに分かれて、トマトケチャップの利用実態、「キャロットケチャップ」のコンセプト、実物のイメージや試作品の試食評価などについてインタビューを行いました。「ケチャップ」というネーミングがどうしてもトマトケチャップの使用用途に縛られてしまいがちですが、「ソース」という位置づけであれば、イメージが良く試作品とも合うし、何にでも使えるような気がしますなどのご意見やご感想をいただきました。

■今回のモニターの実施内容

モニター区分	調査区分	部門	商品名	モニター目的
試食	改善	日記	アイスコーヒー加糖	加糖タイプの現行品の評価と、見直しの方向性の調査。
試食	開発	加工食品	レンジで簡単 味付け五目うの花	デビュー前の試食評価と声の収集。
試食	開発	加工食品	乾燥野菜入り粒こんにやく（炊き込みご飯用）	デビュー前の試食評価と声の収集。
試食	改善	冷凍食品	具たっぷり豚まん	見直しデビュー前の試食評価と声の収集。
持帰り	開発	非食品	3WAYカラースティック（化粧品）	開発導入に向けた使用感と価格の受容性調査、および、カラーメイク化粧品の利用実態の調査。
持帰り	開発	非食品	襟・袖汚れ取りスプレー（洗剤）	開発導入に向けた使用感調査。
持帰り	改善	非食品	セフターエナジー（抗菌&防臭）	使い勝手を改善していくため、現行品の使用感調査。
グループインタビュー	開発	加工食品	キャロットケチャップ	トマトケチャップの利用実態とキャロットケチャップのコンセプト・試食などの評価。

組合員さんの声に応じて実現しました

「汗とりフットカバー」
商品案内の写真を変更しました

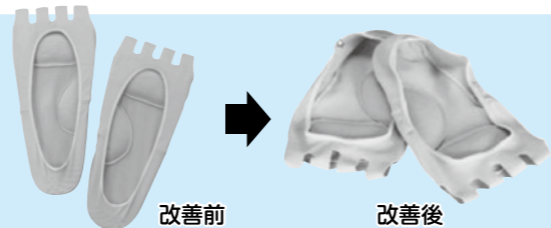
＜改善実施日＞5月4日から

汗とりフットカバー
(トゥーフリー)
2足組

＜組合員さんの声＞

カタログの写真を見て、5本指タイプと思い利用しました。届いたら、切れ込みタイプでした。はいてみると、指がどんどん前へ出て、指の股が痛くて、とても着用してはくれません。カタログの方で、もう少しわかりやすく、表示してもらえたら、残念な思いをしなくても良かったと思います。

改善点



5本指タイプと間違わないように、指部分を伸ばさない写真に変更して、商品特性が伝わるようにしました。



＜こんな商品です＞

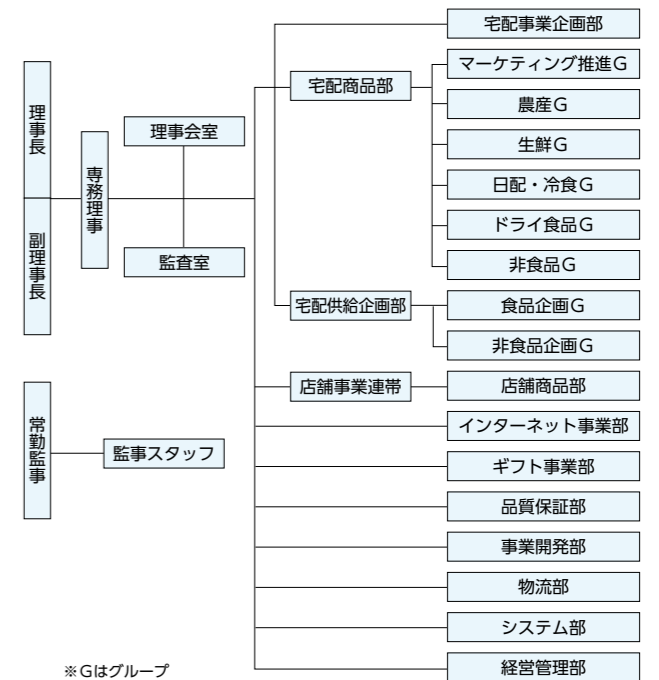
ムレやすい指間の汗を吸収し、いつもサラサラ。足裏&指間のこっそり汗対策！かかと内側には滑り止めが、土踏まずにはクッションが、指の付け根に吸汗機能クッションがついています。吸水速乾生地使用。
・適応サイズ／約22～25cm
・主材／ナイロン、ポリウレタン
・中国製

コープきんきでは、毎月、寄せられた声に基づき、「組合員の声実現委員会」を開催して実現のための検討を行っています。

2014年度 コープきんき事業連合 業務執行体制

代表理事 理事長 森 宏之 非常勤
副理事長 藤井 克裕 非常勤
代表理事 専務理事 門脇 馨 常勤
店舗事業連帯、理事会室、監査室 管掌
常務理事 上田 正行 常勤
物流部、システム部、経営管理部 管掌
執行役員 中村清一郎 常勤
インターネット事業部、ギフト事業部、品質保証部、事業開発部 管掌
執行役員 小池 隆博 常勤
宅配事業企画部、宅配商品部、宅配供給企画部 管掌
常勤監事 中 政治

2014年度 コープきんき事業連合 組織機構図



利用分量割戻金に関する公告

2014年6月18日開催の生活協同組合連合会コープきんき事業連合第11回通常総会において決定した利用分量割戻しを左記の通り、実施します。

記

1. 対象会員生協
生活協同組合コープしが、京都生活協同組合、市民生活協同組合ならコープ、大阪よどがわ市民生活協同組合、生活協同組合おおさかバルコープ、大阪いずみ市民生活協同組合、わかやま市民生活協同組合の7会員生協

2. 利用分量割戻金

利用分量割戻金は、2013年3月21日から2014年3月20日までの期間における宅配食品事業、宅配非食品事業（但し、書籍・CDの供給高は除く）、ギフト事業、通販事業の各会員生協へのコープきんきの供給高の0.2%とします。

3. 利用分量割戻金の請求・支払い
定款第70条第9項の規定に基づき、会員生協の指定する金融機関の口座に振り込みます。

4. 支払い日
2014年6月30日

生活協同組合連合会コープきんき事業連合
代表理事 森 宏之
2014年6月18日
理事長 森 宏之

知育・食育アプリ「くだものいろいろ」

コープきんきでは、専門学校と連携して、スマートフォンなどを活用した生協組合員のインターネット利用の促進について検討をすすめてきました。子育て層の方に生協への関心を高めていただくため、幼児向け知育・食育アプリ「くだものいろいろ」を制作しました。このアプリは、注文ツールではなく、幼児期のお子さんに食べものに関心をもちいただくためのツールです。スマートフォン・タブレットのeフレンズホームアプリに掲載しています。

対象は、言葉やものの形を覚えはじめた乳幼児～幼稚園入園前後の年齢のお子さんです。画面をタッチしてタイルを落下させると、徐々にくだものイラストが姿を見せ始めます。すべてのタイルが落下し、くだもの名前が表示されると、子供の声でくだもの名前を読み上げます。また、実際のくだもの写真や食卓に載ったときのイメージは、アイコンをタップすると表示されます。



くだものいろいろガイダンスページ
<http://efriends.kinki.coop/sp/fruit/>

7月18日(金)コープきんき事業連合会議室において、14年度第1回組合員理事懇談会を開催しました。各会員生協の組合員理事14名、会員生協職員、コープきんき役員あわせて28名が参加しました。森理事より開会あいさつの後、「第1四半期の業務報告と宅配商品事業報告」、「来館モニター報告と第1四半期の組合員の声の実現と商品開発・改善の取り組み」、「第5次中期計画策定に向けての事業環境と枠組み、CO・OP商品ブランドの再構築の情報提供」について報告し、活発な意見交換と質疑応答が行われました。

第1四半期の業務報告と宅配商品事業報告では、非食品事業の消費増税後の供給対策、シニア・シルバール層対応の品揃え、ギフト事業の品揃えの充実などについて質問や意見、要望をいただきました。また、ラブコープ・キャンペーンに連動したCO・OP商品特集などの取り組みの結果報告も行い、若年層にも目を引いたなどの評価をいただき、今秋以降も企画を継続することに期待が寄せられました。

第5次中期計画策定に向けての事業環境と枠組みの報告では、子育て層への対応や個々のライフスタイルへの対応の必要性などについて意見交換が行われました。

会場には、日本生協連関西第一支所より、ラブコープ・キャンペーンツールが展示されました。



懇談会の様子



ラブコープ・キャンペーンツールの展示

「第3回品質管理研修会」を開催しました
コープきんきでは、お取引先との連携を強め、相互に協力しながら、商品の品質向上をはかっています。お取引先とともにすすめる品質管理活動として、第3回品質管理研修会を、4月25日(金)チサンホテル新大阪にて開催しました。お取引先の工場製造責任者や品質管理責任者の方々を中心に179社276名の参加がありました。

今年、昨年末に発生した冷凍食品への農薬混入事件をふまえ、奈良県立医科大学 赤羽学氏より「食品防御の現状と対策——食品防御のための推奨項目——」、日本生協連品質保証部 和田伊知朗氏より「冷凍食品への農薬混入事件」と日本生協連の取り組みというテーマで講演をいただきました。

赤羽氏からは、冷凍食品への農薬混入事件をふまえた食品防御に関する潮流や必要性、リスク評価、食品防御対策ガイドライン(食品製造工場向け)、危機発生時の管理体制づくりなどについて解説がなされました。参加者からは、食品防御対策の検討を開始している時で、「食品防御対策ガイドライン」の解説はたいへん参考になりましたなどの声が多く寄せられました。

和田氏からは、日本生協連の冷凍食品への農薬混入事件の総括とその対策が紹介されました。参加者から、日本生協連の今回の対応の流れや取り組みがよくわかりました、参考になりました、クレームについて今まで以上に迅速に対応しますなどの感想が寄せられました。今回は今まで以上に意見などが寄せられ、食品業界の現況に沿った研修会となりました。



第1四半期事業報告(4月~6月)

《宅配商品事業 コープきんき企画分》

	実績	予算	予算比	前年実績	前年比
供給高(千円)	38,322,931	38,502,580	99.5%	37,668,669	101.7%
粗利益高(千円)	10,473,961	10,417,896	100.5%	10,178,519	102.9%
粗利益率(%)	27.33	27.06	101.0%	27.02%	101.1%
世帯利用高(円)	3,586	3,561	100.7%	3,587	100.0%

《その他の事業》

	実績	予算	予算比	前年実績	前年比
店舗事業(千円)	2,620,172	2,534,460	103.4%	2,470,370	106.1%
ギフト事業(千円)	287,390	271,790	105.7%	288,915	99.5%
通販事業(千円)	2,669,797	2,486,171	107.4%	2,574,036	103.7%

※通販事業は、日生協カタログとスクロールの供給高です。

＜第1四半期・宅配商品事業の特徴＞

宅配商品事業のコープきんき企画分の供給高は、383億2,293万円となり、前年差+6億5,426万円で前年比101.7%の伸長となりました。予算差では▲1億7,964万円(99.5%)と予算を達成することはできませんでした。

責任数値である世帯利用高は3,586円となり、予算差+25円で予算を超えました。その内訳は、食品が2,978円で予算差+33円、非食品が608円で予算差▲8円でした。食品では、駆け込み需要の反動対策として生鮮分野の配置強化や、消費増税対策として本体値下げ、創立10周年記念価格第2弾などの低価格商品の配置強化による利用点数の引き上げをすすめました。また、価格訴求だけでなくCO・OP商品特集などの商品の良さを伝える取り組みを実施して、予算、前年実績ともに超過しました。一方、非食品では、消費増税前の駆け込み需要のあった商品分類で、買い控えの影響が長引いており、予算、前年実績ともに未達成となりました。

粗利益率(GPR)は27.33%となり予算、前年実績ともに超過しました。昨年度からのGPR引き上げの取り組みの効果が続きました。粗利益高は104億7,396万円となり予算、前年実績ともに超過しました。

本体値下げ

EDLP商品を中心に、消費増税後も税込価格を維持しました。

コープきんき創立10周年記念価格 第2弾

コープしが創立20周年、京都生協創立50周年、ならコープ創立40周年、いずみ市民生協創立40周年と組み合わせプロモーションを展開しました

CO・OP商品特集

ラブコープ・キャンペーンの取り組みとして、CO・OP商品の集合特集を企画しました。別チラシ「キッチン・メモ」での商品紹介(探偵ラブコ)やCO・OP商品の動画案内も実施しました。

コープきんき虹の会 第6回通常総会

コープきんき虹の会は、7月16日(水)、ホテルニューオータニ大阪において、コープきんき虹の会第6回通常総会を開催しました。虹の会会員のお取引先472社720名と会員生協役員、コープきんき役員あわせて858名が出席しました。

総会では、虹の会の2013年度事業報告と2014年度事業計画が承認され、2014年度も虹の会の各部会を中心に会員相互の事業発展のための交流や研修会などを積極的に行うことが確認されました。

総会にはコープきんき事業連合の役員が来賓として出席し、代表として森宏之理事長が挨拶をしました。また、門脇専務理事がコープきんき事業連合の現況について報告しました。



コープきんき虹の会会長 日本水産株式会社 細見社長



総会の様子

- | | | |
|-----|----------------|--------|
| 会長 | 日本水産株式会社 | 細見典男社長 |
| 副会長 | 全国農業協同組合連合会 | 岩城晴哉常務 |
| 副会長 | 日本ハム株式会社 | 小林浩会長 |
| 副会長 | 加藤産業株式会社 | 小林隆夫常務 |
| 会計 | 株式会社クラブコスメチックス | 高井道男専務 |
| 監査 | 三菱食品株式会社 | 今村忠如専務 |
| 監査 | 株式会社ニチレイフーズ | 左東賢治専務 |

コープきんきの品質保証と組合員の声の実現についての活動報告として、2013年「品質保証レポート」を発行しました。



商品検査センターの検査結果報告

コープきんきでは、生協で取り扱う商品に対する組合員の信頼に応えるために商品検査を行っています。

第1四半期の商品検査実施状況

検査区分	検査品目数	基準外
新規検査	微生物検査	605 10
	食品添加物検査	210 0
	加工食品アレルゲン検査	2 0
流通品検査	CO・OP商品微生物検査	684 4
	NB商品微生物検査	1300 9
事前検査	輸入加工食品残留農薬検査	0 0
	農産物残留農薬検査	229 0
	放射性物質検査	96 0
検査総数	3126	23

※商品検査の判定はコープきんきの自主基準に基づいて行っています。基準外であっても商品の安全性に問題はありません。
※新規取扱品検査において基準外になった商品は企画をとりやめています。
※流通取扱品検査において基準外になった商品は、原因調査と対策を確認しています。
※放射性物質検査では、放射性ヨウ素、放射性セシウムとも、検出限界を超えるものはありませんでした。(検出限界：一般食品 25Bq/kg、牛乳・水・茶 1Bq/kg)